


提出 順番	No. 10	平成 30 年 3 月 3 日 午前・午後 11 時 00 分受領
----------	-----------	--------------------------------------

平成 30 年 3 月 3 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 藤 原 孟 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
高木姉妹の活躍と感動を永遠に	<p>町長の行政報告を受けて、一般質問いたします。</p> <p>百花繚乱・忘れない・最高の感動をありがとう。 冬季オリンピック史上最多の 92 の国と地域から約 2,900 人の選手が参加し、7 競技 102 種目で熱戦が展開された第 23 回冬季オリンピック平昌（ピョンチャン）大会は、全ての協議日程を終了し、2 月 25 日に閉会式が行われた。</p> <p>日本選手団は、金メダル 4、銀メダル 5、銅メダル 4 と合計 13 個のメダルを獲得し、冬季オリンピックにおける最多メダル数となり、2020 年東京オリンピックに弾みを付ける結果となった。</p> <p>幕別町出身の高木菜那、美帆姉妹は、2 人がそろって出場した初のオリンピックで、姉の菜那さんが、チームパシュートとマススタートで 2 つの金メダルを、妹の美帆さんは 1500 メートルで銀、1000 メートルで銅、チームパシュートで金と 3 色全てのメダルを獲得する快挙を成し遂げ、町にとって初めてのメダリストとなった。</p> <p>二人の活躍は、パブリックビューイング会場に駆け付けた多くの町民はもちろん、町内、十勝、北海道、ひいては日本中を興奮の渦に巻き込み、多くの人々に勇気と感動を与えた。</p> <p>連日、テレビ・ラジオ・新聞・インターネット等で、「北海道幕別町」の名が報道、配信され、「幕別町」が全国に知られるきっかけともなった。</p>

スポーツの振興に力を入れてきたわが町は、夏のオリンピックには、陸上短距離の福島千里さん、マウンテンバイクの山本幸平さん、女子7人制ラグビーの桑井亜乃さんの3人を、冬のオリンピックには、いずれもスピードスケートで武田美佐江さん、肥田隆行さん、篠原雅人さんと高木姉妹の5人の合わせて計8人のオリンピックを輩出している。

自然に恵まれ、夏には身近にあるグラウンドで、冬にはスキー場やスケートリンクで、誰もが手軽にスポーツに打ち込める環境が整っており、さらには、穀物大国十勝の豆類、ジャガイモなど恵まれた食糧も強靱な体力の下地になっているのではとも言われている。

町では、この後に続く次世代の選手を発掘し、世界に羽ばたく競技者を育て、オリンピック出場を目指す子どもに夢を抱かせる取組を展開していかなければならないと考え、以下の点について伺う。

- ① 報道されている高木姉妹への特別表彰やパレード等の具体的な内容は。
- ② 高木姉妹やこれまでのオリンピックの活躍や感動をいつまでも記憶に留めておけるように、町内の体育施設に選手の名前を付け、この地でオリンピックが育ったことを示すことが必要と考えるが。
- ③ 未来のオリンピック選手を育てる事業、スポーツ合宿誘致事業、幕別町応援大使事業などを包括し、「アスリートと創るオリンピックの町創生事業」を平成30年度から取り組もうとされているが、オリンピックの名を付けた運動施設と、強靱な体力の源となった幕別の食を結び付けた体験型観光に取り組むことも必要と考えるが、見解は。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。